

田教指第282号  
令和3年11月26日

田尻町保幼小中一貫教育検討委員会 会長 様

田尻町教育長 馬野 智俊

田尻町保幼小中一貫教育について（諮問）

標記について、下記事項について諮問します。

記

1 田尻町の教育環境について

【諮問理由】

別紙のとおり

## 別紙

### 【諮問理由】

#### 1 田尻町の教育環境について

田尻町は行政面積が 5.62 km<sup>2</sup>であり、関空島の田尻町域である「関空エリア」が 3.27 km<sup>2</sup>を占めています。

また、空港を除く 2.35 km<sup>2</sup>には、大阪湾に面した関西国際空港用地とほぼ並行して造成された埋立地であるりんくうタウンの一角となる「りんくうエリア」、西端はりんくうタウンに接する旧海岸線、東はおおむね南海本線となる古くから市街地が形成されている「既存市街地エリア」、南海本線の吉見ノ里駅の東に広がる地区計画を指定している「市街地形成エリア」、南海本線の東側を中心にして町域の東端にまで広がる農地のなかにため池や河川・水路を擁する「農と街の共生エリア」に分かれます。

保育所、幼稚園、小学校、中学校それぞれ1つの学校園所がすべて既存市街地エリアである町の中心部に集中しています。特に小学校・中学校は運動場を共有し向かい合って位置しています。

田尻町の人口は、令和3年11月1日現在で8,527人であり、近年は横ばい傾向となっています。

また、校舎の老朽化も進んでおり、小学校旧館が令和12年に中学校旧館は令和15年に耐用年数を迎えることとなります。

今後、保幼小中一貫教育を進めるにあたり、老朽化した校舎の建替えも見据えた対応が求められます。田尻町教育委員会としましては、地域との交流を進め、地域とともにある学校をめざし、生涯学習の実現も含め、教育が地域づくりの核となるようにと考えています。

このような状況を踏まえ、保幼小中一貫教育を推進していくために、施設の位置を含めた教育環境はどうあるべきかを貴検討委員会に諮問するものであります。